

物流博物館 2023年度 古文書講座のご案内

博物館会場、オンライン、録画配信などご参加方法が選べます

講座①初級編 「古文書に親しむ ～はじめて学ぶ方へ～」

くずし字で書かれた古い史料を読んでみませんか。日本には江戸時代以降に作成されたこうした史料がたくさん残っています。今回は江戸時代の宿駅に関する史料をテキストに取り上げます。

講座では、典型的なくずし字の読み方などの基本的な事項の解説、勉強の進め方のコツなどについて紹介します。これから古文書を読んでみようという方、初心者の方でどのように勉強を進めたらよいか知りたい方に、ぴったりの講座です。

【講師】 学習院大学史料館研究員 田中 潤 先生

【日時】 全3回 2024年2月24日・3月9日・23日の土曜日 各日とも14時～16時

【対象】 これから古文書を読んでみようという方、古文書を読み始めたばかりの方。

講座②中級編 「近世在郷町名主の日記を読む（その2）」

—地方豪商が書き留めた維新期の社会世相—

飛脚研究で知られる歴史研究家・巻島隆先生を講師にお招きし、古文書を読解しながら、そこから読み取れる歴史の諸相をお話しいたします。

今回も昨年度に引き続き、上野国山田郡桐生新町（群馬県桐生市）の町役人の役用日記を取り上げます。桐生新町は出羽国松山藩の分領でしたが、維新期に同藩は「朝敵」とされます。一方で桐生新町など8カ村が「御軍役人馬」を命令されます。維新期の日記の記述から、松山藩陣屋役人たちの処遇をめぐる部分を読んでいきます。

【講師】 歴史研究家 巻島 隆 先生

【日時】 全3回 2024年3月2日・16日・30日の土曜日 各日とも14時～16時

【対象】 初級レベルの古文書読解力がある方。

【開講方法】 博物館会場＝定員16名(先着順) / Zoom(オンライン)※

※一定期間録画の配信も行いますので、Zoomにご参加いただけない方にも受講していただけます。

【申込方法】 ●会場参加ご希望の方＝電話にて2月10日(土)以降にお申込みください。

●Zoom参加ご希望の方＝メールにて【初級編＝2月16日(金) / 中級編＝2月23日(金)】までにお申込みください。

・メール件名を「講座申し込み」とし、本文に下記を明記してください。

①講座名(初級編・中級編、両方ご受講いただくことも可能です)

②お名前・郵便番号・ご住所・電話番号・どこでこの講座をお知りになったか

③録画配信視聴のみをご希望の場合はその旨お知らせください。

【申込先】 物流博物館講座担当 TEL 03(3280)1616 / E-mail : 23kouza@lmuse.or.jp

※ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい。2月9日(金)まで展示替休館のため電話でのお問い合わせ受付は休止致します。

※状況に応じ変更・中止となる場合があります。

※お申込み時にいただいた個人情報は本講座の受講管理に使用致します。次回講座のご案内を差し上げる場合がございますので、ご不要の方はお知らせください。

